

# ALINCO FITNESS

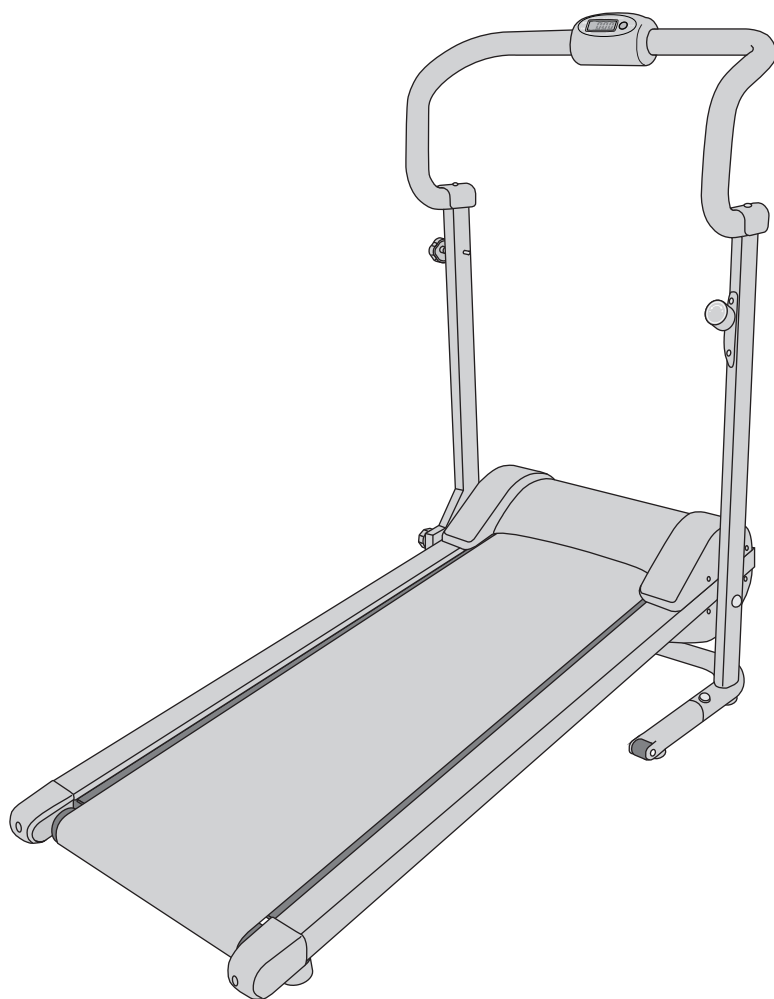
品名

## アジャスタブルウォーカー

品番

## EXW8023

### 取扱説明書



### 安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

- 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。
- 無断の複製は固く禁じます。

### ご使用前に必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品の組立と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。  
本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。なお、本製品のご使用制限は体重 90 kg 以下となります。

## INDEX

安全のため  
必ず守っていただくこと  
警告・注意事項

各部の名称  
部材及び付属品

組立手順

表示メーターの機能

本体の開き方・折りたたみ方法  
トレーニングの負荷について  
移動方法

歩行ベルトの調節方法

お手入れ方法  
故障かな?と思う前に

# ⚠ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です！

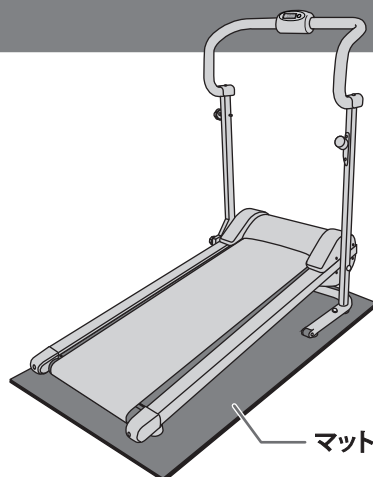
家庭でおこなうトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングをおこなってください。お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## ⚠ 床面保護について

### 必ず床面保護マットを敷く

使用中および製品の移動・保管の際には必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。直接床材の上で設置や保管をした場合、床面の材質（塩化ビニル製など）によっては床材が変色する場合があります。（弊社では専用マットを別売しております。）

必要マットサイズ：630 × 1,120 mm以上



安全のため必ず守っていただくこと  
警告・注意事項

## 警告・注意事項

### 安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従った使用法で点検・運動をおこなってください。

#### ⚠ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷などを負うことが想定される内容です。

#### ⚠ 注意

記載されている内容を守らなければ、軽傷を負うかまたは物的損害の発生が想定される内容です。

絵表示の意味



絶対におこなわないでください。



必ず指示に従ってください。



分解をしないでください。



確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じた、いかなる事故につきましても、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の組立及び使用はせず、ただちに弊社カスタマーサービス課へお問い合わせください。

- 各ページには安全に使用していただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、記載している内容を十分ご理解の上、使用してください。

# 警告・注意事項

## 使用前の警告・注意事項

### 警告

- ❗ 本製品は家庭用のフィットネス機器です。学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数の方による使用はしないでください。また、動物の運動用や運動以外の目的では使用しないでください。
- ❗ 本製品は歩行用です。走行用としての使用はせず、ご自身にあった無理のない速度で使用してください。
- ❗ 本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり健康な方を対象としています。
- ⊘ 次に該当する方は本製品を使用しないでください。
  - 医師が使用を不適当と認めた方
- ❗ 次に該当する方は必ず医師に相談の上、使用してください。
  - 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
  - 知覚障害のある方
  - 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
  - 皮膚疾患のある方
  - 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
  - 骨粗しょう症など骨に異常のある方
  - 心臓に障害のある方
  - ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
  - 呼吸器障害をお持ちの方
  - 高血圧の方
  - 内臓疾患（胃炎、肝炎、腸炎）などの急性症状のある方
  - 悪性の腫瘍のある方
  - リウマチ症、痛風、変形性関節症などの方
  - 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
  - 腰痛（椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など）のある方
  - 脚、腰、首、手にしびれのある方
  - 静脈リゅうなどの重度の血行障害や血栓症などの方
  - リハビリテーション目的で使用される方上記以外に身体に異常を感じているとき
- ❗ 小学生以下及び1人での運動に不安を感じている方、他者から見てそう感じられる方が使用される場合、またはリハビリテーション目的で使用される場合は、成人（健常者）の方の介添えの上、使用してください。また、小さなお子様やペットのいる場所での運動・保管はしないでください。
- ❗ 小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方が1人で本製品に触れ、使用しないように十分注意してください。誤った使用は事故の原因になります。
- ❗ 本製品の使用体重制限は最大90kgです。体重が90kgを超える方は使用しないでください。使用中、機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。

### 注意

- ❗ この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いいたします。紛失された場合、再発行はお受けしかなることがあります。

## 組立 設置時の警告・注意事項

### 警告

- ❗ 安全のため、組立・設置の際は必ず軍手などを着用して、大人2人以上でおこなってください。
- ❗ 本製品の設置の際は、使用者がトレーニング中に他の器具に触れないような広い場所に設置してください。
- ⊘ 直射日光の当たる場所や湿気が多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。
- ❗ 本製品の組立・設置の際は、パイプなどに手、指などを挟まれないように注意してください。また、床面を保護するマットなどを敷いてください。
- Ⓚ? 本製品を長期にわたり使用していただくため、ボルトの締まり、ピンの差し込み、金属バリなどの有無、変形やひび割れなどがいないことを確認してください。
- ❗ 設置完了後は、ローラーや歩行ベルトなどの駆動部分に手足や髪の毛などを巻き込まれないように注意してください。
- ⊘ 本製品を改造、もしくは付加及び部品を取り外した状態で使用された場合、重大な事故を起こすおそれがありますので絶対にしないでください。

### 注意

- Ⓚ? 組立前には部品が全て揃っていることを必ず確認してください。もし揃っていない場合には弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。
- ❗ 本製品は必ず屋内で使用してください。屋外や倉庫、ベランダや軒下など、チリやほこり、砂、ペットの毛などが多い場所、浴室など湿度の高い場所、ストーブなどの熱器具の近くには設置しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
- ❗ 本製品は床強度がしっかりとした水平な床の上に設置し、使用中及び移動・保管の際にも必ず床面を保護するマットを敷いてください。また、直接床材の上で使用された場合、床面の材質（塩化ビニル製など）によっては床材が変色する場合があります。特に、畳の上では使用しないでください。畳に損傷を与えます。
- Ⓚ? 設置完了後、大きなグラつきやガタつきがないことを必ず確認してください。

## 使用時の警告・注意事項

### 警告

- ❗ 本製品は1人用です。同時に2人以上で使用しないでください。
- ❗ 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し、ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。フード付きパーカーのひもや靴ひもなどは短く結んでおいてください。また、手、指や髪の毛などの巻き込みに注意してください。

安全のため必ず守っていただくこと  
警告・注意事項

# 警告・注意事項

- ⊘ 裸足・靴下・ストッキングなどで本製品を使用するのは危険ですのでしないでください。  
必ずランニングシューズ、トレーニングシューズなどのゴム底の運動靴を履いて使用してください。運動靴を履かずに使用された場合、足の巻き込みやケガ、事故の原因になります。
- ⊘ 安全のため、ピンやボールペン、装飾品などをポケットに入れたり、身に着けたままでの運動は絶対しないでください。
- ❗ 健康のため、食事後すぐは運動を避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動はおこなわないでください。
- ❗ 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続しておこなうのがよく、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。
- ❗ 次のような症状が出たときは、運動を中止してください。【めまい、ふらつき、冷や汗、吐気、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、眠気、その他心身の異常】
- ⓐ 使用時には都度、各部の部品が完全に固定されていることを必ず確認してください。ボルトが緩んでいると、使用中に部品が外れたり、重大な事故を起こすおそれがあります。
- ⓐ 使用時には必ず、折りたたみ可動部など各箇所が正しく固定されており、本体支柱などがガタつかないことを確認してください。
- ❗ 使用時には十分な準備運動をおこない、身体をほぐしてから使用してください。また、運動後も同様に身体をほぐしてください。準備運動をおこなわずにトレーニングをすると筋肉などに損傷を及ぼす原因になります。
- ❗ 「折りたたみ時」「使用時」「移動時」は、パイプなどに手、指などを挟まれないように注意してください。
- ❗ 保護者の方は小さなお子様为本製品を遊具として使用しないよう十分注意してください。
- ❗ 安全のため、使用中以外でも歩行ベルトやローラー部分に手、指などを入れたりしないでください。また、物や動物、小さなお子様が本製品に近づかないよう十分注意してください。
- ⓐ 使用時には本製品の下や周囲に、歩行ベルトに巻き込むような物がないことを確認してください。
- ❗ 安全のため、使用中は必ずハンドルを握って使用してください。
- ⊘ 後ろ向きや横向きでの歩行は危険ですので、絶対しないでください。
- ⊘ 乗り降りする際、ハンドルにもたれかかったり、使用中に左右に激しく揺する運動、また、周囲の人が使用者及び本製品を押したり引いたりする行為は安全性を損ない重大な事故を起こすおそれがありますので絶対にしないでください。

## お手入れ・保管時の警告・注意事項

### 警告

- ❗ 保管場所は本製品でつまづかないような場所に置き、特に小さなお子様が無断で触ることのないよう、必要に応じて梱包などを施してください。  
また、屋外や直射日光が当たる場所、高温・多湿な場所には保管しないでください。サビや傷み、故障、部品の劣化の原因になります。
- ❗ 本製品は折りたたんで保管することができます。保管場所は床強度がしっかりとした水平な床の上に設置してください。本製品の周囲に人（特に小さなお子様）やペットがいないところ、家具などの障害物がないところに保管してください。
- ⓐ 折りたたみ時には必ず、歩行板などの折りたたみ可動部やその他の各箇所がしっかり固定されていることを確認してください。
- ⓐ 本製品の分解・改造はおこなわないでください。修理につきましては、弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。
- ❗ 万一、故障やその他のトラブルが発生した場合には、弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

### 注意

- ❗ 本製品の移動・保管の際も必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。
- ❗ 本製品を長期にわたり使用していただくため、定期的に汚れなどを拭きとってください。
- ⊘ 本製品は塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系、ベンジン、除光液、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、アルコールを含んだ製品でのお手入れはしないでください。
- ❗ 長期間で使用になれますと、サビや摩耗により部品の劣化が起こります。お買い上げ日より1年を過ぎた製品、購入日が弊社にて確認できない場合は有償にて点検サービスをおこなっております。弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。
- ⓐ 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、使用してください。また、長期間使用していなくても部品の油切れやサビの発生、歩行ベルト下のデッキ表面に塗られているシリコンオイルの乾きなどが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、しばらく空回しをおこなって異常がないことを確認してから使用してください。
- ❗ 環境保護のため、廃棄する場合は各自治体の取決めに従ってください。



# 警告・注意事項

## 巻き込み注意

巻き込みを防ぐため、身体のサイズに合った運動着を着用し、フード付きパーカーのひもや靴ひもなどは短く結んでおいてください。  
また、手指や髪の毛などの巻き込みに注意してください。

## 各部のロック確認

本体支柱及び歩行板など、各箇所がしっかりと固定されていることを確認してください。

## 子どもに触らせない

小さなお子様为本製品を遊具として使用しないよう十分注意してください。

## マットの上に設置する

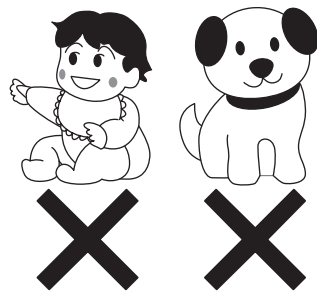
本製品は床強度がしっかりとした水平な床の上に設置し、使用中及び製品の移動・保管の際にも必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。直接、床材の上で使用や保管をした場合、床面の材質（塩化ビニル製など）によっては床材が変色する場合があります。（弊社では専用マットを別売しております）

## 歩行ベルトに巻き込みやすいものを近づけない

ボールなどが本体に巻き込まれると、故障の原因になります。

## 小さなお子様やペットのいる場所で使用しない

使用中以外も本体内部などの駆動部分に手指など入れたりせず、また物や動物、特に小さなお子様など、取扱説明書の内容を理解できない方を本製品に近づけないように十分注意してください。



## 運動中はハンドルを握る

使用中は必ずハンドルを握ってください。  
ハンドルを握らないで運動した場合、転倒などの事故やケガの原因になります。

## 裸足・靴下・ストッキングで使用しない

使用中は必ず運動靴を履いてください。運動靴を履かずに運動された場合、足の巻き込みやケガなど、思わぬ事故の原因になります。

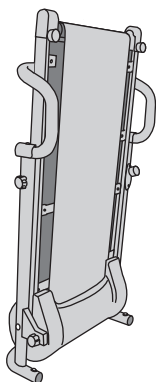


安全のため必ず守っていただくこと  
警告・注意事項

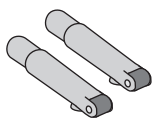
# 各部の名称 部材及び付属品

■部材及び付属品 梱包をあけましたら、必ず各部品・付属品が揃っていることを確認してください。

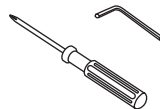
□本体



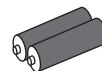
□レッグ 2本



□工具 2種  
ドライバー  
六角レンチ



□単4乾電池 2本



※本製品に最初から  
ついている電池は、  
テスト用の電池で  
すので残量がわず  
かしかありません。  
使用前には新しい  
電池をご購入くだ  
さい。

□レッグ取付ボルト  
+ワッシャー 2組  
(レッグに仮止め)



各部の名称  
部材及び付属品

## ■各部の名称

表示メーター

ハンドル

折りたたみ固定用  
ノブピン

本 体

使用時固定用  
ノブボルト

レッグ取付ボルト  
+ワッシャー

レッグ

キャスター

テンションダイヤル

支柱

ホイールカバー

ステップ

歩行板

歩行ベルト

ローラーキャップ

ベルト調節ボルト

● 歩行ベルトの継ぎ目(接着面)は、色  
が異なりますが、異常ではございませ  
んの、あらかじめご了承ください。

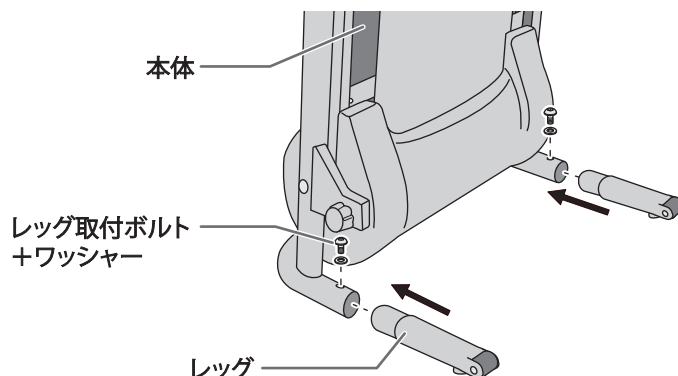
必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。  
また、弊社では床面を保護するエクササイズフロアマット(専用マット)を販売しております。  
お買い上げいただいた販売店または弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

# 組立手順 (床を傷つけないように、必ず床面を保護するマットなどの上で、組立手順に従い組み立ててください。)

必ず、軍手などを着用し、大人2人以上で組み立ててください。各部の組立は指で締める程度に仮止めし、すべて作業が終わった後、付属の工具などを使ってしっかり増し締めしてください。

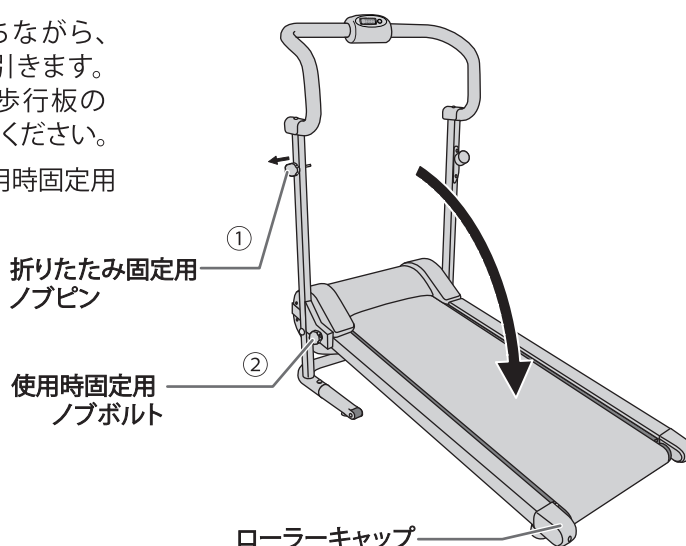
## 1 本体にレッグを取り付けます

本体にレッグ(2本)を差し込み、レッグ取付ボルト+ワッシャー(2組)で固定します。



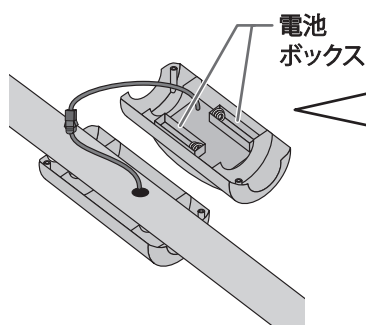
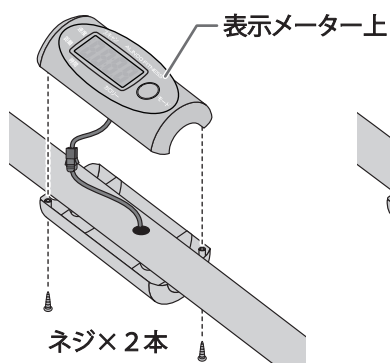
## 2 歩行板を下に降ろします

- ①片手で歩行板のローラーキャップを持ちながら、支柱上部の折りたたみ固定用ノブピンを引きます。  
※歩行板のロックが解除されますので、歩行板のローラーキャップをしっかり持っておいてください。
- ②そのまま歩行板をゆっくりと下に降ろし、使用時固定用ノブボルトで歩行板を固定します。

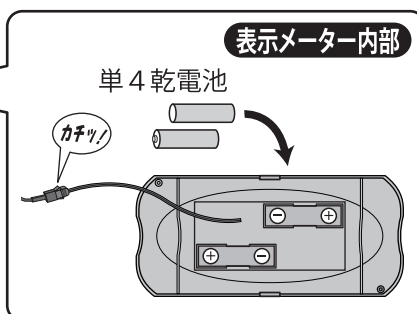


## 3 表示メーターに乾電池を入れます

- ① 表示メーター裏のネジ2本を外し、表示メーター上を取り外します。
- ② 表示メーター内部の電池ボックスに乾電池をセットします。



**注意**  
電池の極性を正しく入れてください。



# 表示メーターの機能

この表示メーターは時間・速度・距離・カロリーを選択式で表示します。

**オートスタート** 運動を始めると自動的に表示を開始します。

**オートパワーオフ** 運動を中止してから数分後に自動的に表示が消えます。(電池の消耗を防ぎます。)

## 表示部

### スキャン

数秒ごとに表示を自動切替します。

時間 → 速度 → 距離 → カロリー

### 時間

分：秒

運動経過時間を表示します。

### 速度

km/h

運動中の速度を表示します。

### 距離

km

走行距離を表示します。

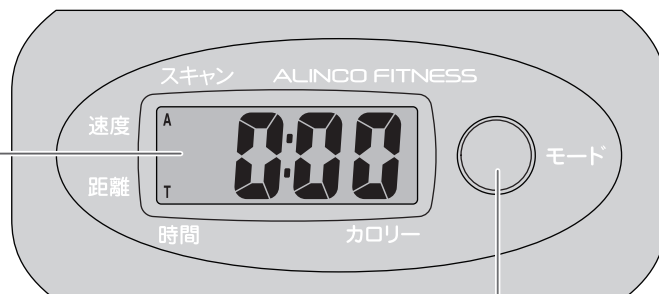
### カロリー

kcal

運動中の消費カロリーを表示します。

注) 同じ運動をしても人によって消費するカロリーは違います。

あくまで一般的な目安としてください。



## モードボタン

表示の切り替えに使用します。

### ●表示項目切替

モードボタンを短押しすると、表示項目が切り替わります。

スキャン → 時間 → 速度 → 距離 → カロリー

### ●リセット

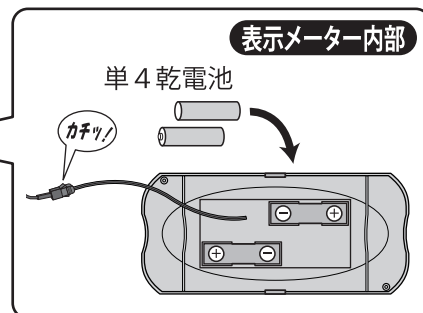
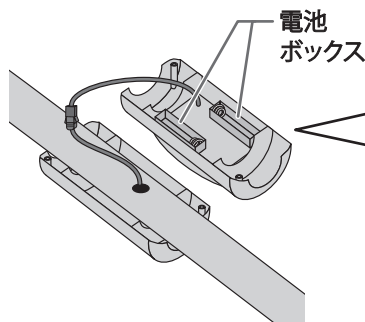
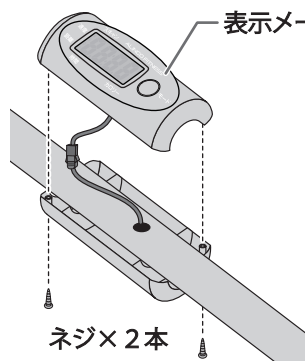
モードボタンを長押し(3秒以上)すると、全ての項目がリセット(0に戻る)されます。

- 運動を開始しても表示されない場合には、再度P 6「組立手順3」のコードの接続をご確認ください。
- 表示メーターの表示が薄くなってきた場合は、電池の容量不足ですので新しい電池と交換してください。
- ボタン操作の際は強く押さないでください。破損の原因になります。

## 電池交換 この表示メーターは単4乾電池2本を使用します。

表示メーターが正しく作動しなくなったときには、表示メーター裏に入っている乾電池を新しいものに交換してください。

- ① 表示メーター裏のネジ2本を外し、表示メーター上を取り外します。
- ② 表示メーター内部の電池ボックスに新しい乾電池をセットします。



## ⚠ 注意

- 電池の極性(+・-)を正しく入れてください。間違えると表示メーターが故障するおそれがあります。
- 乾電池を入れ替える際は古い乾電池を抜いて、しばらく(約10秒)してから新しい電池を入れてください。すぐに入れ替えると異常な数値が表示されることがあります。

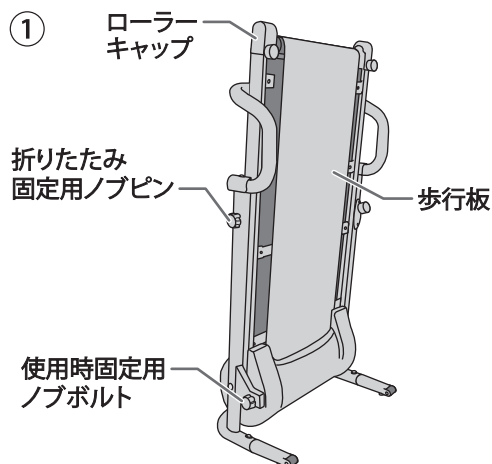
※本製品に最初から付いている電池はテスト用のため、新しい電池に比べ容量がわずかしかなかったりしません。使用前には新しい電池を購入してください。



# 本体の開き方・折りたたみ方法

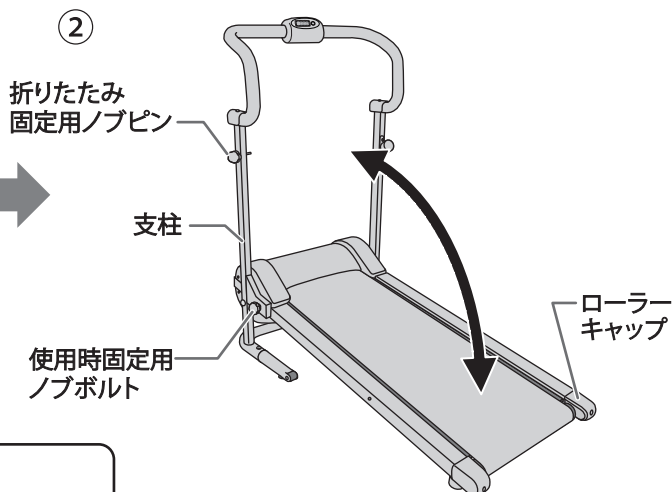
## ■本体の開き方：①→②

- ① 片手で歩行板のローラーキャップを持ちながら、支柱上部の折りたたみ固定用ノブピンを引きします。  
※歩行板のロックが解除されますので、歩行板のローラーキャップをしっかり持っておいください。
- ② そのまま歩行板をゆっくりと下に降ろし、使用時固定用ノブボルトで歩行板を固定します。



## ■本体の折りたたみ方法：②→①

- ② 支柱下部の使用時固定用ノブボルトをはずします。歩行板のローラーキャップを持ち、歩行板を上にあげてください。  
※歩行板を落とさないように、しっかり持っておいください。
- ① 歩行板を持ち上げたら、支柱上部の折りたたみ固定用ノブピンを歩行板側面の穴に差し込み、ロックします。

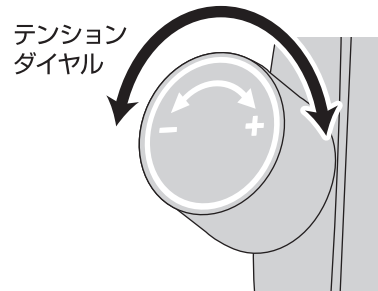


### ⚠ 注意

開閉後は、歩行板が確実にロックされていることを確認してください。

# トレーニングの負荷について

負荷を重くしたいときはテンションダイヤルを時計回りに回してください。  
負荷を軽くしたいときはテンションダイヤルを反時計回りにまわしてください。  
★負荷はご自身の体力に合わせて調節してください。



### ⚠ 注意

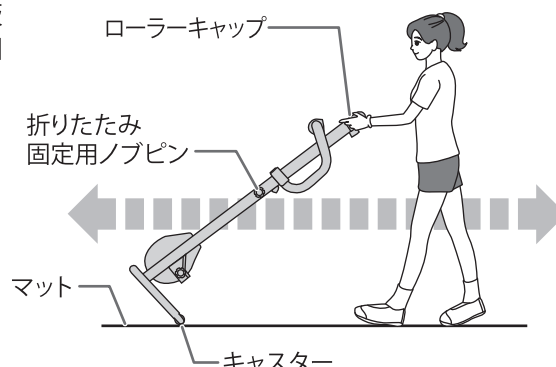
ダイヤルを回して固く感じたらそれ以上回さないでください。  
無理に回すと破損の原因になります。

# 移動方法

本体を折りたたんだ状態で、折りたたみ固定用ノブピンで歩行板が固定されていることを確認してからローラーキャップを握り、図のように倒して移動してください。

### ⚠ 注意

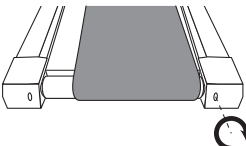
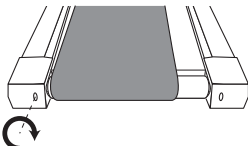
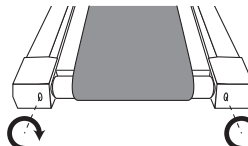
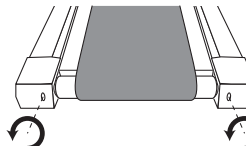
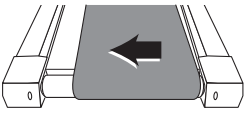
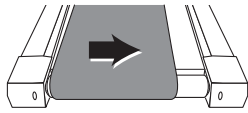
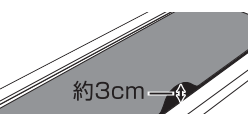
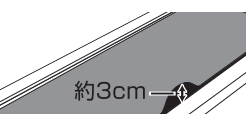
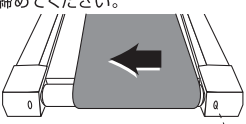
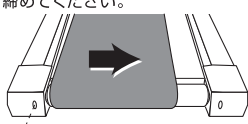
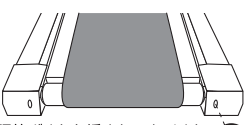
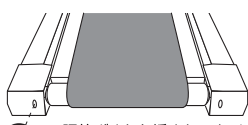
移動時、床の材質によってはキャスターによって床面をキズつけます。  
必ず床面を保護するマットなどを敷き、その上を移動させてください。



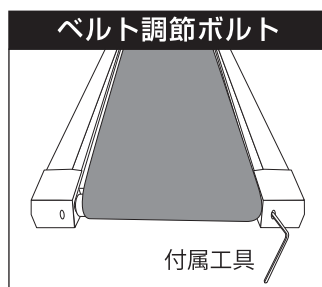
本体の開き方・折りたたみ方法  
トレーニングの負荷について・移動方法

# 歩行ベルトの調節方法

通常の作動音以外の音が発生した場合、ベルトの片寄りや、ベルトの縁が擦れている場合があります。また、使用中に急減速などを感じられた場合は、ベルトがたるんでいることが考えられます。その時は下図のように本体後方にあるベルト調節ボルトを付属工具で回して、ベルトの片寄りや張りを調節してください。

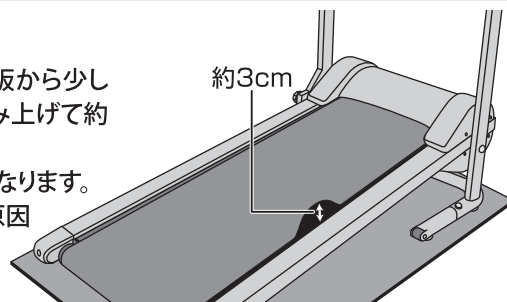
| ベルトが右に寄る場合                                                                          | ベルトが左に寄る場合                                                                          | ベルトがたるんでいる場合                                                                       | ベルトが張り過ぎている場合                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ①右側の調節ボルトを付属工具で時計回りに45°締めます。                                                        | ①左側の調節ボルトを付属工具で時計回りに45°締めます。                                                        | ①左右の調節ボルトを付属工具で均等に時計回りに45°締めます。                                                    | ①左右の調節ボルトを付属工具で均等に反時計回りに45°緩めます。                                                    |
|    |    |  |  |
| ②ベルトを回すと、ベルトは左へ寄っていきます。                                                             | ②ベルトを回すと、ベルトは右へ寄っていきます。                                                             | ②調節後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上げるか確認してください。                        | ②調節後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上げるか確認してください。                         |
|    |    |  |  |
| ③ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない時は、さらに時計回りに45°締めてください。                                         | ③ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない時は、さらに時計回りに45°締めてください。                                         | ③それでもベルトがたるんでいる時はさらに均等に時計回りに45°締め、ベルトの張りを確認してください。                                 | ③それでもベルトが張り過ぎている時はさらに均等に反時計回りに45°緩め、ベルトの張りを確認してください。                                |
|    |    |  |  |
| 中央へ寄らない場合はこの作業を繰り返します。                                                              | 中央へ寄らない場合はこの作業を繰り返します。                                                              | 適度な状態になるまでこの作業を繰り返します。                                                             | 適度な状態になるまでこの作業を繰り返します。                                                              |
| ④ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調節ボルトを反時計回りに少し緩めます。                                                | ④ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調節ボルトを反時計回りに少し緩めます。                                                |                                                                                    |                                                                                     |
|  |  |                                                                                    |                                                                                     |
| ※調節ボルトを緩めないとベルトは左側へ片寄ってしまいます。                                                       | ※調節ボルトを緩めないとベルトは右側へ片寄ってしまいます。                                                       |                                                                                    |                                                                                     |

ベルトの調整後は試運転をおこない、ベルトが安定している状態を確認してください。  
ベルトが片寄る場合には、再度ベルトの調節を手順①からおこなってください。



## 警告

適度なベルトの張り具合は、ベルト全体が板から少し浮いた状態で、ベルトの中ほどの端をつまみ上げて約3cm程度持ち上がる程度です。  
ベルトのたるみは、スリップや転倒の原因になります。  
また、張り過ぎても、ベルトの寿命を縮める原因になりますのでご注意ください。

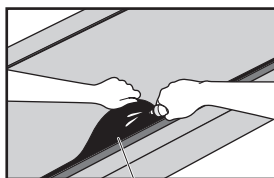


## シリコンオイルの塗布について

- ① 歩行ベルト下のデッキ表面の摩擦を取り除くために、シリコンオイルを塗布してください。

### ●シリコンオイルの塗布方法

歩行ベルトを少し持ち上げ、シリコンオイルをベルト下のデッキ面に塗布します。  
(左右それぞれからおこなってください)

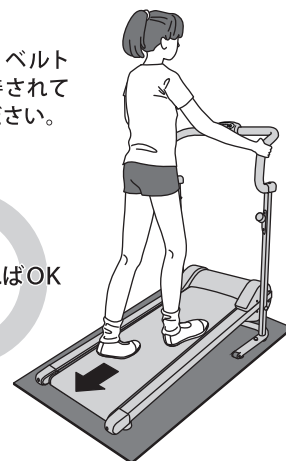


その後、歩行ベルトを手や足で押さえながら回転させて、歩行ベルト下のデッキ面全体にシリコンオイルを塗り拡げていきます。



- ② 再度、ベルトを回し、ベルトの回転(滑り)が改善されていることをご確認ください。

スムーズに回ればOK



※シリコンオイルは、お近くのホームセンターなどで市販されています。  
弊社でもシリコンオイルの取り扱いをしていますので、詳しくは弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

# お手入れ方法・故障かな?と思う前に

## お手入れ方法

長期にわたり使用していただくため、定期的にお手入れしてください。

- 本 体 : 乾いた柔らかい布、または水を含ませてよく絞ったを柔らかい布などで拭いてください。
- 表示メーター : 乾いた柔らかい布などで乾拭きしてください。

※お手入れの際は、シンナー系、ベンジン、除光液、酸性洗剤、、アルカリ性洗剤、アルコール含有のものは使用しないでください。

**⚠ 注意** 歩行ベルト下のデッキ表面には、特殊な加工が施されていますので、絶対に洗剤など使用しないでください。

## ■ 故障かな?と思う前に 下記の項目を一度チェックしてください。

| 症 状                                                  | チェック箇所                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ●歩行ベルトが片寄る場合                                         | → ○本製品の設置場所が水平な場所か確認してください。<br>○歩行ベルトの調節をしてください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照)                                                                     |
| ●歩行ベルトがスリップする場合<br>(スムーズに回らない場合)<br>スリップや急減速が感じられる場合 | → ○歩行ベルトの調節をしてください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照)<br>○歩行ベルト下のデッキ表面にシリコンオイルを塗布してください。<br>(P9「シリコンオイルの塗布について」参照)<br>※シリコンオイルはお近くのホームセンターなどで市販されています。 |
| ●異音がする場合                                             | → ○各部のネジの緩みを確認してください。<br>○歩行ベルトの片寄りを確認してください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照)                                                                        |
| ●表示メーターが作動しない<br>正常な表示が出ない場合                         | → ○乾電池の+-を確認してください。<br>○P6「組立手順3」のコードの接続部をもう一度確認してください。<br>○表示メーターの乾電池を抜き、10秒以上たってから入れ直してください。                                         |
| ●ベルトの周囲に摩耗粉が<br>飛び散る場合                               | → ○運動靴の靴底が削れていませんか?<br>通常でも少なからず靴底は削れます。大量に摩耗粉が飛び散る場合は、歩き方を見直してください。                                                                   |

上記チェックをおこなっても直らない場合、またはその他の状況が発生した場合には、弊社カスタマーサービス課までお電話またはFAXでその状況を伝えてください。その際、上記以外の確認ポイントを説明させて頂く場合がありますがご協力の程お願い致します。

## 歩行ベルトは消耗品です

歩行ベルトの交換時期の目安は使用頻度により異なりますが、約1年半から2年です。  
次のような場合には、歩行ベルトを交換してください。

- 歩行ベルトが一部でも破けてきた場合。
- P9「歩行ベルトの調節方法」記載のベルト調節をおこなっても、ベルトの片寄りやたるみが改善されない場合。
- P9「シリコンオイルの塗布について」記載の確認作業で、シリコンオイルを塗布しても改善されない場合。

歩行ベルトの交換につきましては、弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

お問い合わせは カスタマーサービス課  0120-30-4515 FAX: 072-678-6410

受付時間 10:00~12:00、13:00~16:00 (土・日・祝祭日、弊社休日を除く)

## ■製品仕様

|              |                      |        |                                                             |
|--------------|----------------------|--------|-------------------------------------------------------------|
| 品名           | アジャスタブルウォーカー         | 電源     | 単4乾電池×2本                                                    |
| 品番           | EXW8023              | 主な材質   | スチール、ABS(アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合合成樹脂)、PP(ポリプロピレン)、PVC(ポリ塩化ビニル) |
| サイズ(使用状態)    | W610×D1,180×H1,115mm | 使用体重制限 | 90kg                                                        |
| サイズ(折りたたみ状態) | W610×D375×H1,235mm   | 生産国    | 中国                                                          |
| 歩行面          | W350×D960mm          |        |                                                             |
| 質量(重量)       | 約21.0kg              |        |                                                             |
| 傾斜角度         | 約9°(固定式)             |        |                                                             |

修理・  
アフターサービスの  
ご案内

 **アルインコ株式会社**  
**フィットネス事業部 カスタマーサービス課**  
フリーダイヤル  **0120-30-4515**

受付時間 10:00～12:00、13:00～16:00(土・日・祝祭日、弊社休業日を除く)

※故障や異常が発生した場合、まずは本書P10「故障かな?と思う前に」をご確認ください。

左記以外受付

FAX: 072-678-6410

E-mail: fcs-syuuri@alinco.co.jp

FAX又はメールでのお問い合わせの場合、回答に時間を要する場合がございます。予めご了承ください。

EXW8023:この商品の  
WEBページはこちら

